

令和4年6月10日

(件名)

令和4年度富士山のごみ持ち帰りマナー向上キャンペーンの実施

(静岡県くらし・環境部自然保護課)

1 要旨

県では、平成29年の山開き期間中に大量のごみが登山道や山小屋周辺等に放置されたことから、平成30年度以降のお盆期間中に登山者に対する「富士山のごみ持ち帰りマナー向上キャンペーン」を県内3登山口等において実施している。

このキャンペーンにおいて、登山口でごみ持ち帰りの袋を配付したところ、登山道、山小屋周辺におけるごみの放置が減少したことから、令和4年度も新型コロナウイルス感染予防に配慮しながら、登山口でごみ持ち帰りの袋(密閉式)を配付し、ゴミ持ち帰りの意識啓発を行う。

2 キャンペーンの概要

ごみの放置が登山者が集中する日に多いと考えられるため、7月下旬から8月の土日祝日をキャンペーン実施日とする。

また、下山者等に対する聞き取り調査や、周辺施設のごみ放置状況を確認する。

区分	取組内容
【啓発活動】 時期: 7月下旬～8月 場所: (1)県内3登山口、水ヶ塚 (2)ホームページ	(1) 来訪者へ声かけを実施し、ごみを持ち帰るための袋を持参していない方に、イラストや多言語(12ヶ国語)で、「ごみは持ち帰ること」をデザインした袋(密閉式)を手渡し、マナーの向上を呼びかける。(別添資料参照) (2) ごみ持ち帰りのマナーを知らない登山者が多いことから、インターネット等による事前広報を行うとともに、バス内等での動画放送や、交通アクセスポイントでの音声ガイドの呼びかけ等により、更なる周知を行う。 また、外国人が利用するSNSへの投稿や就業先を通じた情報の周知、大学等を通じた若年層への情報提供を行うことにより、登山前の情報提供及び意識啓発を実施する。
【ごみの放置状況調査】 時期: 8月 場所: 県内3登山口等	・ 登山道、五合目駐車場及び周辺施設等において、ごみ袋の放置状況を調査する。 ・ 富士宮駅、御殿場駅、シャトルバス乗り場、宿泊施設の職員等に聞き取りを行い、ごみ箱等への廃棄状況を聴取する。
【ごみ持ち帰りに関する下山者アンケート】 時期: 8月 場所: 登山口	・ キャンペーン全体に関する意見や登山道のごみ放置状況など、外国人を中心にアンケートを実施する。 ・ Webアンケートフォームの活用等、より多くの回答が得られる方法を検討して実施する。